

資料 ①

千葉県サッカー協会第4種委員会・第2ブロック大会 実施要項

1. 名称 千葉県サッカー協会第4種委員会 第2ブロック大会
2. 主催 (公社)千葉県サッカー協会 第4種委員会
3. 主管 (公社)千葉県サッカー協会 第4種委員会 第2ブロック
4. 参加資格
 - (1) (公財)日本サッカー協会に団体登録、個人登録済のチーム選手で構成されたチームであること。
複数のエントリーも可とするが、下級生だけのエントリーは認めない。
 - (2) 参加チームは所定の大会申込み手続きを終えたチームであること。(指定の参加申し込みWEBから)
複数エントリーの場合、学年生が16名以上の場合に限る。
 - (3) 複数エントリーチームは選手入れ替えはいかなる事情があっても認めない。
5. 参加費 1チーム 7,000円 (総会時に徴収する)
6. 大会日程
 - (1) 3年生大会 (千葉県ケーブルテレビ杯 千葉県少年サッカー選手権 3年生「8人制」出場権ブロック予選
決勝大会 予選リーグ戦は 平成 29年 8月20日(日)までに各主管チームにて終了のこと。
決勝トーナメント戦 平成 29年 9月3日(日)、9月17日(日) 予備日 9月23日(土)
 - (2) 4年生大会 (千葉県少年サッカー選手権 4年生大会「8人制」出場権ブロック予選)
予選リーグ戦は 平成 29年 8月27日(日)までに各主管チームにて終了のこと。
決勝トーナメント戦 平成 29年 9月18日(祝)、10月 1日(日) 予備日 9月30日(土)
 - (3) 5年生大会 (千葉県少年サッカー選手権 5年生大会「8人制」出場権ブロック予選)
予選リーグ戦は 平成 29年 9月10日(日)までに各主管チームにて終了のこと。
決勝トーナメント戦 平成 29年 9月24日(日)、10月 1日(日) 予備日 9月30日(土)
7. チームの構成
 - (1) チームの構成は引率指導者 3名以内、選手 6名以上 16名以内であること。

条件

 - ① 引率者は当該チームを掌握指導し、責任ある指導者である事。JAF指導者ライセンス認定者を1名以上帯同している
 - ② 選手は健康であり、かつ保護者の同意のあるものに限る。
 - ③ 参加チームはスポーツ傷害保険に必ず加入していること。
 - ④ 参加チームは、千葉県公認審判員 2名を帯同していること。
 - ⑤ エントリー選手の追加については、自チームの最初の試合会場で、試合開始 30分前までに承認を得ること。
控え用紙は以後の試合に必ず持参すること。
8. 競技規則 (公財)日本サッカー協会競技規則 最新版 による。
- 試合運営方法 但し「8人制サッカールールと審判法」の適用に当たっては以下のように修正を加え、第2ブロック大会規則として定
 - (1) 競技のフィールドについては次によるものを基準とする。
 - ① 大きさは長さ 68m、幅 50mを推奨するが、試合会場により修正は可能とする。(概ね68~50m × 50~40m)
 - ② ゴールエリアはゴールポストの内側から外側へ 4m、その地点からゴールラインに垂直に 4m。
 - ③ ペナルティーエリアはゴールポストの内側から外側へ 12m、その地点からゴールラインに垂直に 12m。
 - ④ ペナルティーマークはゴールラインに垂直に 8m。センターサークルは半径 7m
 - ⑤ ゴールは会場に設置されているもの。
交代ゾーン: 自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに 6mの交代ゾーンを設ける。
(ハーフウェーラインを挟んで 3mずつ)
 - ⑥ その他、会場の広さに応じ変更することができる。
 - ⑦ 予選リーグ戦は勝ち点方式とする。(勝ち=3点、引分け=1点、負け=0点)各ブロック上位 2チームは
決勝トーナメント戦へ進出する。勝点と同じ場合は、得失点差、総得点、直接対決成績、PK(3名)にて決定する
 - ⑧ 予選リーグ各ブロック 1位、2位にて決勝トーナメント戦を行う。
引分けの場合は、PK方式により次にすすむチームを決める。決勝戦のみ 10分(前、後半それぞれ 5分)の
延長戦を行い、なお決しない場合はPK(3名)方式で優勝チームを決定する。
 - (2) ボール JFA検定 4号ボールとする。
 - (3) 競技者の数および交代
 - ① 8人(内 1人はゴールキーパー)を基本とする。
 - ② 試合成立の競技者の人数は 6人とする。
 - ③ 交代要員および交代の最大人数は 10名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる
交代の回数は制限されない。
 - ④ 交代の手続き
 - (1) 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。
 - (2) 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - (3) 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
(但し、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。)
 - (4) 交代について、主審、第 4審判の承認を得る必要はない。
 - (5) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

(4) 競技者の用具

- ① 試合ユニホームを2着(ストッキングも含む)以上必ず用意すること。ピブス着用は不可。
- ② スパイクは固定式、脛当てを着用すること。
- ③ 競技者および交代要員の用具は審判員によって検査される。
- ④ 眼鏡については、主審が安全であると判断したものは着用できる。

(5) 審判

- ① 主審1名、副審2名、第4の審判1名の4名の審判で試合が運営される。
- ② 第4の審判の任務は次のとおりとする。
 - ・主審によって要請された試合前、中、後の管理上の任務を援助する。
 - ・交代の手続きが円滑に行われるよう、主審を援助する。
 - ・チーム、競技者が試合中にフェアプレー精神あふれる行動やリスペクトある行動を取っていたのを見た場合、主審に知らせ、主審がグリーンカードを示す援助をする。
 - ・警告する競技者の特定を間違えて別の競技者が警告された場合や、2つめの警告が与えられたにもかかわらずその競技者が退場させられない場合、また主審の見ていないところで乱暴な行為が起きた場合には、主審に合図
- ③ 警告は累積2回で次の1試合出場停止とする。退場は次の1試合出場停止とする(選手の補充は出来る)。
- ④ 主審は、フェアプレー精神あふれる行動やリスペクトある行動を取った競技者にグリーンカードを示す。
- ⑤ 審判は審判服を着用し、会場受付で審判証を必ず提示する。
- ⑥ 主審は、試合終了後、審判報告書を作成し会場責任者に提出する。
- ⑦ 予選リーグの第1試合は試合の行っていないチームで行い、第2試合目からは試合終了した両チーム(試合の行っていないチーム)が責任を持って行う。審判の人数については従来通りとする。
- ⑧ 予選リーグ各ブロック1位、2位にて決勝トーナメント戦を行う。
- ⑨ 各チームは、千葉県公認審判員2名を帯同すること。審判員のいないチームは試合参加を認めない。
- ⑩ ブロック決勝トーナメント大会においては、ブロック事務局が改めて審判の割振りを行う。
引分けの場合は、PK方式により次にすすむチームを決める。決勝戦のみ10分(前、後半それぞれ5分)の延長行い、なお決しない場合はPK(3名)方式で優勝チームを決定する。
- ⑪ 予選リーグ結果報告を速やかに大会事務局に主管チームは報告をすること。
3年生大会 (予選リーグの結果報告は8月20日(日)までに事務局まで報告の事 厳守)
4年生大会 (予選リーグの結果報告は8月27日(日)までに事務局まで報告の事 厳守)
5年生大会 (予選リーグの結果報告は9月10日(日)までに事務局まで報告の事 厳守)

大会競技専門部

〒270-0114 流山市東初石

宮脇 優

(総会資料参照)

(6) 試合時間

- ① 試合時間は、3年生大会30分間とする。(前後半とも15分間)、
4年生、5年生大会は40分間とする。(前後半とも20分間)
- ② ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- ③ キックオフから直接相手のゴールに入った場合、得点は認められず、相手のゴールキックで再開される。
- ④ その他のルールは公益財団法人日本サッカー協会『サッカー競技規則 最新版に準ずる』

9. 試合の運営方法

- (1) 各チームは試合開始30分前までに会場受付にメンバー表の提出、エントリー表と選手証との照合・確認を受けること(メンバー表は第2ブロック用を使用「レイソル野田HPよりダウンロード可能」3部提出する。)
- (2) 試合開始30分前までに本部席にメンバー表を提出し、エントリー表との照合、選手証(選手カード)による出場選手を受け取る。選手証のチェックは予選時から行う。
- (3) ベンチ入りできる人数は、登録選手16名以内、指導者3名以内とする。また、ピッチ内での練習も同様とする。
予選リーグは除く(但し交代要員にはならない)
- (4) 試合ユニフォームを正副2着(ストッキングも含む)以上必ず準備すること。
- (5) 予選リーグにおいて未消化の試合のないように主管チームに協力をお願いします。
- (6) ケガについては、応急処置を行うが、その後は各チームの責任において処置すること。
- (7) 会場内はすべて禁煙です。但し、喫煙場所が指定されている場合は、それに従う事。会場に絶対に迷惑をかけない、ゴミ等は確認を必ず持ち帰るようにする事。
- (8) 会場へは、公共交通機関を利用して下さい。やむを得ず車の場合は各チーム4台以内を限度とし、駐車の際は車のフロントにチーム名を書いた用紙を必ず置くこと。駐車については各会場の会場責任者、会場管理者の指示に従う。会場付近の路上駐車、会場付近のお店等には絶対に駐車はしないこと。マイクロバス利用の場合は、必ず会場責任者へ連絡し、了解を得ること。(マイクロバスは車3台分とします)
また、安全運転を心がけ、事故等ないように注意すること。

10. 表彰

優勝、2位、3位(2チーム)を表彰する。